

令和3年度 学校関係者評価報告書

《評価対象期間 令和2年度》

令和3年9月
多治見看護専門学校

1 学校関係者評価の実施方法及び公表について

学校関係者評価の実施にあたっては、令和3年7月28日に学校運営評価会議を開催しました。本校から、「令和2年度 自己評価報告書」について説明し、評価結果に対するご意見をいただきました。多くの貴重なご意見やご指導に対して、感謝申し上げます。

評価結果は、本報告書として取りまとめ、今後の教育活動や学校運営の改善に活かし、それらの質の向上に努めるとともに、ホームページ等に公表します。

2 学校運営評価員

青木京子氏（公益社団法人岐阜県看護協会会長）
東智美氏（地方独立行政法人岐阜県立多治見病院副院長兼看護部長）
原頼子氏（訪問看護ステーション陶の里管理者）
若原明美氏（岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課看護対策監）
山本知枝子氏（医療法人陽和会春日井リハビリテーション病院看護部長）

3 評価結果

（1）評価項目ごとの評価点

評価点：よい・・・5、ややよい・・・4、普通・・・3、やや不十分・・・2、不十分・・・1

評価項目	評価点
1 学校経営	4.0
2 学科運営	4.2
3 入学・卒業対策	4.0
4 学生生活への支援	3.6
5 教職員の育成	4.2
6 管理運営・財政	3.8
7 施設設備	3.2
8 社会貢献・地域活動	3.0

（2）評価項目ごとの意見及び今後の対応

別紙のとおり

（3）総評

全8項目に対し、評価員による評価の平均値は3.75（5段階評価）で、本学の学校運営、教員活動は各評価項目について概ねよいとの評価をいただきました。

本校としては、学校運営の質の向上のために、今回の評価でいただいたご意見を踏まえ、引き続き改善に取り組みたいと考えます。